

## 1. 房 総 の 偉 人

この人々は、千葉県が生んだ偉大な先覚者たちの中から、県がとくに選んだ20人です。(生年順による)

**千 葉 常 胤** (1118~1201)

猪鼻城によった千葉氏最盛期の城主。

**日 蓮** (1222~1282)

安房郡天津小湊町出身。日蓮宗の開祖。立正安国論を説いた人。

**菱 川 師 宣** (不詳~1694)

安房郡鋸南町出身。浮世絵版画の創始者。

**青 木 昆 陽** (1698~1769)

山武郡九十九里町と千葉市幕張町で甘藷を試作し、普及に努め、大凶作を救った。

**伊 能 忠 敬** (1745~1818)

山武郡九十九里町出身。18才で佐原の伊能家を継ぐ。日本最初の実測地図を完成した人。

**大 原 幽 学** (1797~1858)

世界最初の産業信用組合をつくり、農民教育と農村改革を実践した。

**佐 藤 泰 然** (1804~1872)

新しい外科手術や種痘など、近代医学の先駆者。

**堀 田 正 睦** (1810~1864)

佐倉市出身。佐倉藩主。幕末の進歩的的老中として明治開花に多大の貢献をした。

**佐 藤 舜 海** (1827~1882)

香取郡小見川町出身。医家。順天堂病院を創立。東京大学医学部前身の大学東校主宰者。

**西 村 茂 樹** (1828~1902)

佐倉市出身。佐倉藩の執政。明六社をおこし進歩的文明評論で世を指導「国語辞典」「故事類苑」を編さん。

**柴 原 和** (1832~1905)

千葉県初代県令。当時の日本三県令の一人。教育に力を入れ、千葉大学医学部の基礎をきざいた。

**佐 藤 志 津** (1851~1919)

佐倉市出身。情熱の女子教育家。東京女子美術学校初代校長。佐藤高等女子学校を設立。

**醍 醐 新兵衛** (1852~1904)

捕鯨の父。安房郡勝山で代々捕鯨に従事。

**坪 井 玄 道** (1852~1922)

市川市出身。教育家。学校体育の基礎を確立した人。

**石 川 倉 次** (1858~1945)

市原市南総出身。教育家。フランスの盲人ルイブラリュの考案した点字を50音式に翻案した人。

**伊 藤 左 千 夫** (1864~1913)

山武郡成東町出身。近代歌壇の巨匠。短歌「アララギ」の発刊を主宰。

**津 田 梅 子** (1864~1929)

女子教育の母。わが国最初的女子米国留学生となる。今日の津田塾大学を創立した。

**白 鳥 倉 吉** (1865~1942)

茂原市出身。歴史学者東京大学名誉教授。「満州歴史地理」「朝鮮歴史地理」をあらわした。

**鈴 木 貫 太 郎** (1867~1948)

東葛飾郡関宿町出身。海軍大将。第2次世界大戦終末時の首相。

**国 木 田 独 歩** (1871~1908)

銚子市出身。詩人。作家自然主義文学の重鎮。「武蔵野」「牛肉と馬鈴薯」等の著書がある。